



防災の心構え

～地震・津波編～

<過去の県内発生状況>

- ① 1792年5月21日 「島原大変肥後迷惑」
雲仙岳M6.4 死者約1.5万人
- ② 1922年12月8日
千々石湾M6.9 死者26人
- ③ 平成17年3月20日 福岡県西方沖地震
壱岐市芦辺町震度5強
- ④ 平成28年4月16日 熊本地震
南島原市 震度5強

<津波現場での捜索活動>



地震発生時の対処法(屋内編)

【自宅の場合】

- ① 身の安全の確保(机等の下にもぐる)
- ② 火の始末(ガスの元栓を閉める)
- ③ 避難口の確保(玄関などのドアを開ける)

【会社・デパート等】

- ① 身の安全の確保(バッグなどで頭を保護する)
- ② 避難口の確認(非常階段)
- ③ 冷静な行動(係員の指示に従うなど)

【エレベーター】

- ① 非常ボタンと各階のボタンを全て押す
- ② 非常ベルや非常電話で外部の人へ連絡

あわてず、
落ち着いて対応



～津波への心得～

<日頃の心得>

- ① 非常時に備えて必要な物を準備
- ② 家具等の固定
- ③ 避難要領(避難経路、場所)の確認

<発生時の心得>

- ① 強い揺れや津波警報発表時は安全な場所(高台等)へ避難
- ② 正しい情報をラジオ、テレビ、防災無線で入手する。
- ③ 津波警報等が解除されるまでは、海岸等に近づかない。

